

平成27年3月25日

一般国道165号及び一般国道166号（南阪奈道路）に係る業務実施計画の変更について  
（申請）

2中「新設、改築又は修繕に係る工事の内容（」の次に「特定更新等工事を除き、」を加え、「修繕に係る工事（機構」を「修繕に係る工事（特定更新等工事を除き、機構」に改める。

5中「第6号」を「第7号」に改める。

別紙1を次のとおり改める。

## 修繕に係る工事の内容

## 別紙1

### 工事の内容

会社が行う高速道路の管理のうち、修繕に係る工事(特定更新等工事を除き、機構が会社からその費用に係る債務を引き受けるものに限る)で行う工事の内容は、以下のとおり。

ただし、固定資産について支出する金額で、①当該資産の使用可能期間を延長させる(耐久性を増す)部分に対応する金額、②その支出の時ににおける当該資産の価額を増加させる(価値を高める)部分に対応する金額、の何れかに該当するものに限る。(ただし、災害復旧に係る部分を除く。)

### 工事の内容

1. 橋梁修繕
2. トンネル修繕
3. のり面修繕
4. 土工修繕
5. 舗装修繕
6. 交通安全施設修繕
7. 交通管理施設修繕
8. 渋滞対策
9. 休憩施設修繕
10. 雪氷対策施設修繕
11. 震災対策
12. 環境対策
13. トンネル防災
14. のり面防災
15. 雪害対策
16. のり面付属物設置
17. 橋梁付属物設置
18. トンネル施設修繕
19. 電気施設修繕
20. 通信施設修繕
21. 建築施設修繕
22. 機械施設修繕

別紙2を次のとおり改める。

修繕に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

修繕に係る工事に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

年度	債務引受限度額
H 1 8	4百万円
H 1 9	20百万円
H 2 0	31百万円
H 2 1	31百万円
H 2 2	36百万円
H 2 3	79百万円
H 2 4	79百万円
H 2 5	117百万円
H 2 6	96百万円
H 2 7	112百万円
H 2 8	119百万円
H 2 9	14,412百万円
H 3 0	206百万円
H 3 1	63百万円
H 3 2	64百万円
H 3 3	294百万円
H 3 4	39百万円
H 3 5	108百万円
H 3 6	44百万円
H 3 7	65百万円
H 3 8	683百万円
H 3 9	76百万円
H 4 0	223百万円
H 4 1	44百万円
H 4 2	54百万円
H 4 3	179百万円
H 4 4	671百万円
H 4 5	332百万円

(注1) 平成18年度から平成25年度までは実績値を記載している。

(注2) 上記記載の債務引受限度額については、限度額に残余が生じた場合は、繰り越しを認めるものとする。

別紙3を次のとおり改める。

## 災害復旧に要する費用に係る債務引受限度額

災害復旧に要する費用に係る債務引受限度額

(消費税込み)

債務引受限度額	290百万円
---------	--------

別紙4を次のとおり改める。

## 道路資産の貸付料の額

## 西日本高速道路株式会社に対する道路資産の貸付料

(消費税込み)

年度	貸付料				
		うち土地・家屋分	うち構築物等分		
				うち盛土・切土・のり面構造物等分	うち橋梁・トンネル等分
H 1 8	(1,101百万円) 1,669百万円	(36百万円) 58百万円	(650百万円) 1,183百万円	(184百万円) 255百万円	(466百万円) 928百万円
H 1 9	(1,075百万円) 1,782百万円	(49百万円) 76百万円	(883百万円) 1,550百万円	(250百万円) 334百万円	(633百万円) 1,216百万円
H 2 0	(1,035百万円) 1,731百万円	(47百万円) 74百万円	(859百万円) 1,515百万円	(243百万円) 326百万円	(616百万円) 1,189百万円
H 2 1	(354百万円) 1,108百万円	(16百万円) 47百万円	(287百万円) 966百万円	(81百万円) 208百万円	(206百万円) 758百万円
H 2 2	(321百万円) 1,202百万円	(13百万円) 50百万円	(240百万円) 1,029百万円	(68百万円) 222百万円	(172百万円) 807百万円
H 2 3	(502百万円) 1,291百万円	(17百万円) 50百万円	(307百万円) 1,017百万円	(87百万円) 219百万円	(220百万円) 798百万円
H 2 4	(497百万円) 1,323百万円	(17百万円) 51百万円	(304百万円) 1,046百万円	(86百万円) 225百万円	(218百万円) 821百万円
H 2 5	(550百万円) 1,445百万円	(19百万円) 57百万円	(349百万円) 1,155百万円	(99百万円) 249百万円	(250百万円) 906百万円
H 2 6	(1,217百万円) 1,283百万円	(49百万円) 52百万円	(993百万円) 1,054百万円	(214百万円) 227百万円	(779百万円) 827百万円
H 2 7	1,117百万円	43百万円	885百万円	191百万円	694百万円
H 2 8	1,091百万円	42百万円	855百万円	184百万円	671百万円
H 2 9	1,075百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
H 3 0	1,287百万円	47百万円	952百万円	205百万円	747百万円
H 3 1	1,280百万円	53百万円	1,072百万円	231百万円	841百万円
H 3 2	1,286百万円	53百万円	1,076百万円	232百万円	844百万円
H 3 3	1,252百万円	41百万円	844百万円	182百万円	662百万円
H 3 4	1,231百万円	51百万円	1,049百万円	226百万円	823百万円
H 3 5	1,182百万円	46百万円	946百万円	204百万円	742百万円
H 3 6	1,335百万円	56百万円	1,137百万円	245百万円	892百万円
H 3 7	1,332百万円	55百万円	1,115百万円	240百万円	875百万円
H 3 8	1,318百万円	27百万円	558百万円	120百万円	438百万円
H 3 9	1,220百万円	49百万円	1,007百万円	217百万円	790百万円
H 4 0	1,249百万円	44百万円	904百万円	195百万円	709百万円
H 4 1	1,266百万円	53百万円	1,076百万円	232百万円	844百万円
H 4 2	1,306百万円	54百万円	1,102百万円	237百万円	865百万円
H 4 3	1,358百万円	51百万円	1,038百万円	224百万円	814百万円
H 4 4	1,352百万円	29百万円	599百万円	129百万円	470百万円
H 4 5	441百万円	5百万円	95百万円	20百万円	75百万円

(注1) 平成18年度から平成25年度までの上段( )内は計画値、下段は実績値を、平成26年度の上段( )内は計画値、下段は実績見込値を記載している。

別紙5を次のとおり改める。

## 計画料金収入の額

## 西日本高速道路株式会社における計画料金収入

(消費税込み)

年度	計画料金収入
H 1 8	(1,668百万円) 2,270百万円
H 1 9	(1,600百万円) 2,339百万円
H 2 0	(1,588百万円) 2,316百万円
H 2 1	(876百万円) 1,647百万円
H 2 2	(859百万円) 1,757百万円
H 2 3	(1,138百万円) 1,950百万円
H 2 4	(1,135百万円) 1,984百万円
H 2 5	(1,144百万円) 2,061百万円
H 2 6	(1,845百万円) 1,948百万円
H 2 7	1,790百万円
H 2 8	1,749百万円
H 2 9	1,722百万円
H 3 0	2,109百万円
H 3 1	2,101百万円
H 3 2	2,052百万円
H 3 3	1,989百万円
H 3 4	1,972百万円
H 3 5	1,968百万円
H 3 6	1,970百万円
H 3 7	1,961百万円
H 3 8	1,957百万円
H 3 9	1,954百万円
H 4 0	1,955百万円
H 4 1	1,946百万円
H 4 2	1,942百万円
H 4 3	1,929百万円
H 4 4	1,921百万円
H 4 5	1,881百万円

(注1) 平成18年度から平成25年度までの上段( )内は計画値、下段は実績値を、平成26年度の上段( )内は計画値、下段は実績見込値を記載している。

別紙6を次のとおり改める。

## 【機構の収支予算の明細】

一の路線・一般国道165号及び一般国道166号(南阪奈道路)

[ 百万円(消費税込み) ]

		未償還残高(期首)		出資金	会社からの引受け債務			収入			支出			収支差
		債務残高(期首) <sup>(注1)</sup>			有利子 借入金	社会資本 借入金	無利子 借入金	貸付料	占用料等	出資金等	管理費等	支払利息	無利子 貸付金	
		有利子 借入金	社会資本 借入金											
2006年度	平成18年度	16,428	0	0	4	0	0	1,669	0	0	81	264	0	1,324
2007年度	平成19年度	15,108	0	0	20	0	0	1,782	0	0	86	239	0	1,458
2008年度	平成20年度	13,670	0	0	31	0	0	1,731	0	0	83	208	0	1,440
2009年度	平成21年度	7,822	0	0	31	0	0	1,108	1	0	52	126	0	931
2010年度	平成22年度	6,921	0	0	36	0	0	1,202	0	0	57	105	0	1,041
2011年度	平成23年度	5,916	0	0	79	0	0	1,291	0	0	115	83	0	1,093
2012年度	平成24年度	4,902	0	0	79	0	0	1,323	0	0	61	69	0	1,193
2013年度	平成25年度	3,787	0	0	117	0	0	1,445	0	0	65	49	0	1,331
2014年度	平成26年度	3,120	0	0	386	0	0	1,283	0	0	68	38	0	1,176
2015年度	平成27年度	2,330	0	0	112	0	0	1,117	0	0	76	35	0	1,006
2016年度	平成28年度	1,435	0	0	119	0	0	1,091	0	0	73	5	0	1,013
2017年度	平成29年度	542	0	0	14,412	0	0	1,075	0	0	-987	0	0	2,062
2018年度	平成30年度	12,892	0	0	206	0	0	1,287	0	0	82	218	0	987
2019年度	平成31年度	12,111	0	0	63	0	0	1,280	0	0	92	216	0	973
2020年度	平成32年度	11,201	0	0	64	0	0	1,286	0	0	92	209	0	985
2021年度	平成33年度	10,281	0	0	294	0	0	1,252	0	0	73	200	0	979
2022年度	平成34年度	9,595	0	0	39	0	0	1,231	0	0	90	207	0	934
2023年度	平成35年度	8,700	0	0	108	0	0	1,182	0	0	81	204	0	896
2024年度	平成36年度	7,911	0	0	44	0	0	1,335	0	0	97	204	0	1,034
2025年度	平成37年度	6,921	0	0	65	0	0	1,332	0	0	95	197	0	1,040
2026年度	平成38年度	5,946	0	0	683	0	0	1,318	0	0	49	176	0	1,093
2027年度	平成39年度	5,536	0	0	76	0	0	1,220	0	0	86	175	0	960
2028年度	平成40年度	4,653	0	0	223	0	0	1,249	0	0	78	149	0	1,022
2029年度	平成41年度	3,853	0	0	44	0	0	1,266	0	0	92	122	0	1,052
2030年度	平成42年度	2,846	0	0	54	0	0	1,306	0	0	94	85	0	1,127
2031年度	平成43年度	1,773	0	0	179	0	0	1,358	0	0	89	44	0	1,226
2032年度	平成44年度	726	0	0	671	0	0	1,352	0	0	52	3	0	1,297
2033年度	平成45年度	101	0	0	332	0	0	441	0	0	9	0	0	432
2034年度	平成46年度	0	0	0										
計					18,570	0	0	35,812	1	0	1,077	3,631	0	31,105

(注1) 上表の債務残高は「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律(昭和33年法律第34号)」に基づく高速道路利便増進事業に伴い、平成20年度において一般会計に承継する機構債務を反映し、平成25年度において高速道路利便増進事業の計画変更に伴い見直しを行っている。

(注2) 平成18年度から平成25年度までは実績値を、平成26年度は実績見込値を記載している。

(注3) 端数処理の関係上、計が合わないことがある。

添付書類

- 別添 1 一般国道 1 6 5 号及び一般国道 1 6 6 号（南阪奈道路）に関する協定
- 別添 2 貸付料及び貸付期間算出の基礎を記載した書類
- 別添 3 推定交通量及びその算出の基礎を記載した書類